令和6年度なはSDGs推進事業（多様なつながり地域づくり）

なはSDGs推進シンポジウム

まちづくりの新しい手法S*IBを用いて那覇市でSDGsの活動を広げるためには

2024 7月13日(土)

14:00～17:00（受付 13:30）

那覇文化芸術劇場なはーと 小スタジオ

YouTube 配信

会場定員80名（先着順）※要予約・裏面参照　**参加無料**

NPO、企業、市民など、本テーマに関心のある方どなたでも参加できます

第1部 基調講演

「持続可能な地域のために
未来資本を太らせよう ～東近江市版SIBの事例から～」

公益財団法人東近江三方よし基金
常務理事兼事務局長　**山口 美知子** 氏

第2部 パネルディスカッション

添石 幸伸 氏（沖縄県ユネスコ協会 会長、元那覇市教育委員会 教育委員長）

崎濱 花鈴 氏（Okaraokara 株式会社 代表取締役、株式会社ボーダレス・ジャパンカンパニオ）

野池 雅人 氏（プラスソーシャルインベストメント株式会社 代表取締役社長）

山口 美知子 氏（公益財団法人東近江三方よし基金 常務理事兼事務局長）

古謝 玄太 氏（那覇市副市長）

進行：平良 斗星 氏（公益財団法人みらいファンド沖縄　副代表理事）

主　　催：那覇市
後　　援：沖縄県　沖縄県ユネスコ協会
事業受託：NPO法人まちなか研究所わくわく　公益財団法人みらいファンド沖縄
事業協力：ケイスリー株式会社　プラスソーシャルインベストメント株式会社

＊SIB
（ソーシャルインパクトボンド）とは
民間事業者が、資金提供者から調達した資金をもとに事業を行い、あらかじめ設定した成果目標を達成できれば、行政が資金提供者へ交付金を支払う成果志向の取り組み

なはSDGs推進シンポジウム

まちづくりの新しい手法SIBを用いて那覇市でSDGsの活動を広げるためには

那覇市では、多様なステークホルダー（市、市民、民間企業、NPOなど）がSDGsに参画し、連携・協働しながら取り組むことを目指しています。SDGsの取り組みを推進するための資金調達方法のひとつとして、成果連動型補助金のSIB（ソーシャルインパクトボンド）の導入を検討しています。

本シンポジウムでは、2016年度に「まちづくり分野」においてSIBを導入した滋賀県東近江市より、公益財団法人東近江三方よし基金の山口氏を講師にお招きし、事業者が出資者（市民）という「応援団」を得るしくみや、事業者、出資者（市民）、行政との関係性など、先行事例として学びながら、那覇市の実情に合わせたSIBの導入について考えます。

基調講演・講師

山口 美知子 氏

公益財団法人東近江三方よし基金　常務理事兼事務局長

滋賀県生まれ。東京農工大学大学院修了。1998年に林業技師として滋賀県入庁。林業事務所、琵琶湖環境政策室などを経て、2012年3月滋賀県を退職し、2012年東近江市職員となる。2019年から創設に関わった公益財団法人の常務理事に就任し、2021年3月に市役所を退職。その他、一般社団法人kikito、NPO法人まちづくりネット東近江等の活動に参加

講師・パネリスト紹介

添石 幸伸 氏

沖縄県ユネスコ協会 会長
元那覇市教育委員会教育委員長

昭和63年3月首里高等学校卒業。平成5年3月琉球大学法文学部経済学科経営学専攻卒業。平成8年3月横浜国立大学大学院国際経済法学研究科卒業。税理士法人添石綜合会計事務所代表税理士所長

【税理士会公職】沖縄税理士会北那覇支部支部長（令和3年6月～現在に至る）

【課外活動公職】一般社団法人クラボ沖縄代表理事、一般社団法人沖縄キャリア教育支援企業ネットワーク代表理事、元那覇青年会議所理事長、元那覇商工会議所青年部会長

崎濱 花鈴 氏

Okaraokara 株式会社 代表取締役
株式会社ボーダレス・ジャパンカンパニオ

沖縄県名護市出身。琉球大学人文社会学部卒業。大学時代に参加したビジネスコンテスト「Hult Prize」への参加を機に島豆腐製造から出るおからのロス問題に出会い、大学4年次に個人事業主として活動開始。おからを活用した「食べられるスプーンPACOON島おから味」や「おからを飼料としたミルクのめぐるジェラート」「おからグラノーラ」などを製造・販売、現在はおからからできた代替肉「島おからミート」の製造・販売に取り組む

野池 雅人 氏

プラスソーシャルインベストメント株式会社 代表取締役社長

長野県出身。2002年一般財団法人大阪市教育振興公社に入職し、主に行政の立場から地域づくりに取組む。2005年から京都にて、市民セクターの組織基盤を強化するための仕組みづくりを担当。2016年にプラスソーシャルインベストメント株式会社を共同起業し、代表取締役社長に就任。SIBをはじめ、ソーシャルビジネスに必要な資金獲得・資金循環の仕組みづくりを手がけている。その他、京都大学大学院、関西学院大学大学院経営戦略科非常勤講師等をつとめている。

古謝 玄太 氏

那覇市副市長

那覇市出身。東京大学薬学部卒業後、総務省に入省。総務省、内閣官房、復興庁において国の制度づくりに携わる。2020年株式会社NTTデータ経営研究所に転職し、沖縄県内企業と連携したスタートアップ育成事業「沖縄スタートアップユニバーシティ」を立ち上げる。2022年12月より那覇市副市長。経済、文化、福祉、環境、教育等各種政策を推進。

参加方法

右のQRコード又は下記のURLの申込フォームよりお申込みください。

申込み〆切　7月10日（水）

※会場参加は先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。
※オンライン参加の方は、申込受付後YoutubeのURLをご案内いたします。

https://forms.gle/hfAajJAmTRiJWnZX8

申込フォーム

お問合せ

NPO法人まちなか研究所わくわく
〒902-0065　那覇市壺屋1-7-5　民衆ビル4階
TEL&FAX 098-861-1469
office@machiwaku.com

那覇市まちづくり協働推進課（所管課）
C-KATU005@city.naha.lg.jp